

第3号

2020年
3月17日



Safety Mail

● 滋賀県警察本部交通企画課 ●

県内の交通事故発生状況

《令和2年2月末現在の人身事故》

| | 件数 | 死者 | 傷者 |
|----|-----|----|------|
| 本年 | 493 | 9 | 614 |
| 前年 | 560 | 14 | 718 |
| 増減 | -67 | -5 | -104 |

〈高齢者の事故〉

※高齢者…65歳以上をいう



| | 件数 | 死者 | 傷者 |
|----|-----|----|----|
| 本年 | 136 | 4 | 74 |
| 前年 | 187 | 10 | 83 |
| 増減 | -51 | -6 | -9 |

◆新入学期における交通事故防止◆

例年、春になると新1年生を中心に子どもの事故が増加傾向にあります。

大人の方は、普段から交通ルールを遵守し、手本を示しましょう。また、運転者も歩行者も、特に子ども・高齢者に対する「思いやり」の気持ちを持ちましょう。



新入学(園)児と高齢者の 交通事故防止運動

3月15日(日)
～4月15日(水)

運動の 重点

- ① 通学路、未就学児を中心に子どもが日常的に集団で移動する経路やキッズ・ゾーンを中心とした交通危険箇所での安全確保
- ② 新入学(園)児と保護者に対する交通安全教育・指導の徹底
- ③ 高齢ドライバーを含む高齢者の交通事故防止

通学路を通行するときは、子どもたちに注意して運転を！

通学中の子供たちを交通事故から守るために、交通ルールを守り、安全運転に努めましょう。

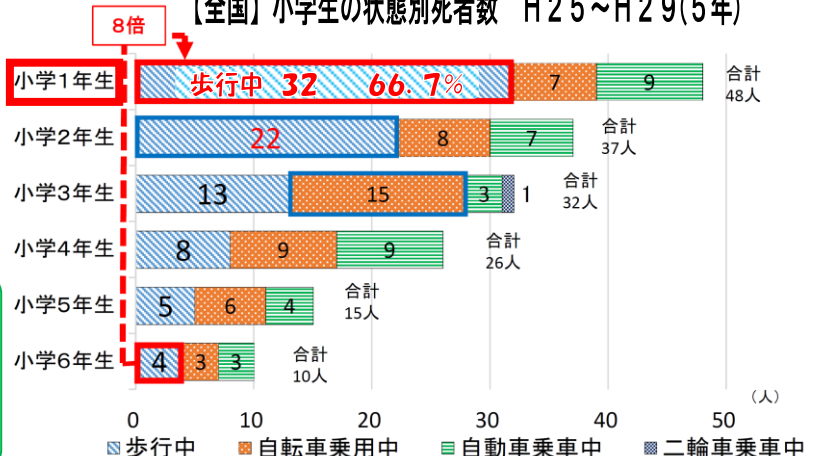
春は、新入学児童の交通事故が増加します。朝夕の時間帯はできる限り、通学路を避けて通行しましょう。



小学生の中では**1年生**が最も交通死亡事故の発生件数が多くなっています。

横断歩道は歩行者優先！！
子どもを見かけたら減速を！

【全国】小学生の状態別死者数 H25～H29(5年)





子供たちに「正しい交通ルール」を教えましょう

◎横断歩道を渡る！



◎止まる・見る・待つ

- ・大人が交通ルール遵守の手本を示して、思いやりの気持ちを持ちましょう。
- ・子どもに対し、交通事故防止を教えるためには、まず、大人が普段から「交通ルールを守る手本となる」ことが大切です。

【子どもへの横断方法の教え方】

- ① 横断歩道や信号機がある交差点が近くにあるときは、そこまで行って横断すること。
- ② 青信号や車が来ていない時でも、横断する前に「**止まる・見る**」を行い、車両があれば「**待つ**」こと。
- ③ 横断中でも「左右をよく見る」こと。

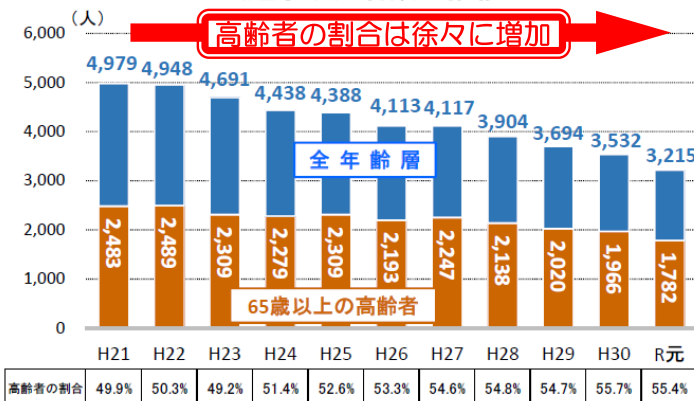


「被害者・加害者となる交通事故」から高齢者を守りましょう！

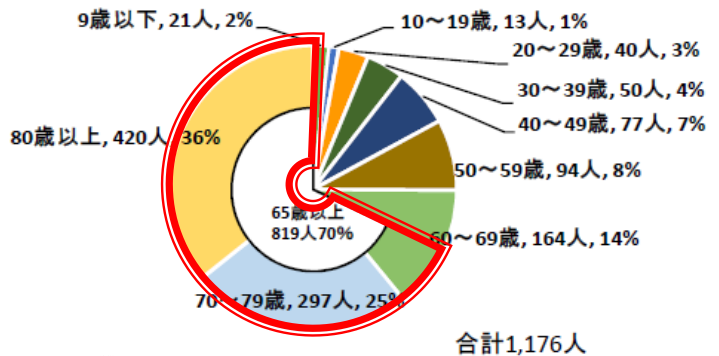
車を運転される高齢者が増えていますが、多くの方が「まだ自分の運転は大丈夫」と考えておられるようです。

その過信が大きな事故を招く場合もあるので、家族で車の必要性について話し合い、運転免許証の自主返納も検討しましょう。

交通事故死者数の推移 ※全国統計



年齢層別歩行中死者数（令和元年）※全国統計



交通事故死者数は10年間で減少傾向にありますが、高齢者の割合は徐々に増加しています。

高齢運転者についても同様、自動車運転中死者数の全年齢に占める割合が徐々に増加しています。

高齢運転者を見かけたら、思いやり運転を心がけましょう。



平成31年(令和元年)中は歩行中の死者数が最も多く、その中でも高齢者の占める割合は約7割でした。

高齢者を見かけたら、思いやり・譲り合いの心を持ちましょう。

春の全国交通安全運動

4月6日(月)～4月15日(水)

- ◇ 子どもを始めとする歩行者の安全の確保
- ◇ 高齢運転者等の安全運転の励行
- ◇ 自転車の安全利用の推進
- ◇ 横断歩道利用者ファースト運動の推進(滋賀県重点)

令和2年度滋賀県交通安全スローガン

速さより マナーで競う 湖国道
あせらずに あおる心に ブレーキを
同じだよ 自転車、車、左側

交通事故死ゼロを目指す日 4月10日(金)

事業所内に掲示するなど、多くの方々にご覧いただけるようご協力ください。

TEL 077-522-1231 (代表) Eメール x0022@police.pref.shiga.jp